知っておきたい伝染病の知識

平素十分注意している事ではありますが、最近の赤痢の発生状況は季節的な差異が少なくなり夏期以外に発生する割合が多くなっているので、十分注意しましょう。

集団発生の場合の推定感染源は水道の管理の不良、集団給食施設従事者の健康管理の面での不注意から発生しているので平常時のこれら施設等の管理に注意しましょう。

一、赤痢

㈠腹痛と共に嘔吐や下痢が何回も起る。
㈡便には粘液や血がまじり、膿もまじる。
㈢三十八度から四十度の高い熱が出る。
㈣赤痢菌は口から入るので、飲食物に注意し、手を良く洗うこと、ハエやゴキブリをなくすこと。

二、えき痢

㈠グッタリして急に元気がなくなる。
㈡熱が三十九度から四十度に上る（但し手足は冷える）

この熱を早く見つけて手当をしなければ、脳症を起して危険ですから水枕で頭を冷やし安静に寝かせて一刻も早く医師を呼ばなければなりません。

㈢嘔吐したり腹痛がある。

この頃までには医師に見せて手当をすれば助かる。

㈣症状を起し、ヒキツケたり気が遠くなったりする。

発病十時間以内に手当をすれば死亡率　十五％

それから五時間おくれると死亡率　六十％

三、食中毒

㈠食物はなるべく煮るか焼いて食べる事。
㈡食物は風通しの良い冷たい所におくこと。
㈢食物はハエ、ゴキブリ、ネズミから守る事。
㈣生物に注意し、食べすぎ、飲みすぎをしない事。
㈤少しでも変だと思ったら食べないで捨てる事。

四、日本のう炎

㈠急に三十九度から四十度の熱が出る。

脳症を起させないため、水枕で頭を冷し、安静に寝かせて、一刻も早く医師を呼びましょう。

㈡意識を失いケイレンを起す。この状態が続いてそのまま死んでしまうのが三十％いる。
㈢この病気にかかるのは十才以下の子供が七十％いる。
㈣この病気をうつすのは蚊であるから、予防には蚊をなくすことが一番良い。
㈤ワクチンの予防接種を忘れずにすること。

五、小児マヒ

㈠小児マヒのビールスは口から入るので、食前や外出後などには良く手を洗うこと。
㈡症状は、筋肉のマヒが起るのが特徴である。
㈢予防のためにワクチンの投与をできるだけ受けましょう。

ねんきんだより

皆さんすでにご承知の事と思いますが福祉年金を受けておられる方々に明るいお知らせがあります。それは来る九月から年金額がそれぞれ次の表のとおり増額される事になることです。

種別	旧年額	新年額
老令福祉年金	一三、二〇〇円	一五、六〇〇円
母子〃	一五、六〇〇	一八、〇〇〇
障害〃	二一、六〇〇	二四、〇〇〇

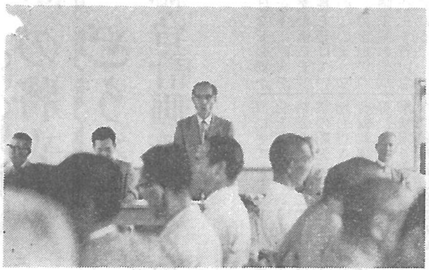
こうした恩典を受けられる福祉年金（無拠出制年金）の外に月々掛金を掛けて不時の災害や老後の保障を受けられる国民年金（拠出制年金）があります。この方も将来は夫婦そろって毎月一万円支給されるとの朗報もあり、我が国の社会保障制度も段々西欧諸国なみに近づきつつある状態で喜ばしい限りです。……

町長就任祝賀会

―― 青年研修所で開かる ――

新しく誕生した、椎名町長の就任をお祝いする会が恒例によって、議会議員をはじめ町内関係機関並びに団体代表者等二四〇名の協賛会員によって、去る七月八日午前十時より光町青年研修所で盛大に挙行されました。

席上主催者側代表として川島助役並に鈴木議長より祝賀会開催の経緯と新町長に期待することばが述べられ、次いで椎名町長より町勢発展のため最善の努力を尽すので、町民全体の協力支持の要望があった。また来賓として出席された前町長職務執行者の越川伸氏より参会者を代表して祝意をこめて町民の大きな期待と信頼に対し、豊富な経験を生かして町政に当られるよう激励のことばがあり、式は滞りなく終りを告げ、直ちに参会者全員の懇談会に入り和やかなうちに散会した。



挨拶する町長

防犯連絡所が設置されました

お宅に押売りは来ませんでしたか、又お宅の近所や人だまりのする所に暴力を振って居る町の「ダニ」は居りませんか。そのような場面にあったらお互いに勇気をもって警察や又は新たに設置しました部落の「防犯連絡所」に有線等で連絡し被害を蒙らない内に犯罪を防止し明るい町づくりに部落ぐるみ、町ぐるみで協力し合いましょう。

防犯連絡所は各部落の消防部長さんのお宅でございます。

（写真は設置された防犯連絡所です）

なおこの様な拠出制国民年金の加入者が転入、又は転出される場合は八月一日から移動届出の際に必らず年金証書を提示することになりました。従来は転出しても手続きをせずそのまま放置する人がありせっかくの掛金が中断され、事故発生の場合や将来老令年金を受ける際の受給資格に満たず誠に残念な場合がありましたので転出、入の際はお忘れなくこの手続きをするようお願い致します。又今迄に転入又は転出しその手続きのしてない人もこの際至急届出をして将来にそなえるようお知らせ致します。

◆役場人事異動

椎名町長就任後初の人事異動が行われました。今回は新たに企画室が設置され各課に課長補佐が置かれ、と場が独立して場長制をとったり特色ある大巾な異動となりました。（　）は前職（別表は異動後の分担表）

六月十一日付
総務課長（産業課長）　伊藤　隆夫
産業課長（民生課長）　実川　宗造
民生課長（厚生係長）　大木　馨
住民課長（住民係長）　椎名　民治
企画室長（総務課長）　椎名　浩
税務課長補佐（評価係長）　平山　宰史
民生課長補佐（庶務係長）　飯島　栄
産業課長補佐（土木係長）　越川　秀一
住民課長補佐（庶務）　鈴木　清
企画室長補佐（賦課係長）　鈴木　信夫
年金係長（年金）　藤代　敏子
農林水産係長（衛生）　大木喜八郎
衛生係長（土木）　越川　毅
徴収係長（徴収）　山崎　敬行
税務課へ（総務）　石毛　達夫
〃（〃）　岩瀬　良子
住民課へ（税務）　青柳　政子
〃（産業）　伊橋　繁
税務課へ（住民）　伊藤　美宣
企画室へ（税務）　桜田　定枝
教育委員会へ（税務）　宇井ふみ江
議会事務局長（住民課長）　林　信一
と場々長　鵜沢　丈夫
と場へ　実川　市郎
新採用　総務課へ　橋詰　峰子
七月二日付
総務課へ（病院）　久保田恭尊
七月三十一日付
総務課長補佐（住民課）　鈴木　清
住民課長補佐（総務課）　花沢　平

これからの病害虫防除について

今年は、異常気象のために農作物が軟弱徒長に生育しております。従って、病害虫の被害が多いのでこの防除について概要をお知らせします。

一、水陸稲について

水稲については、本年は各部落ともに徹底した防除をして居りますがなお今後の天候によっては、病害虫の発生が予想されせっかくの丹精も水の泡となりますので注意して下さい。水稲の大半はすでに出穂しておりますが晩植のものについては、出穂しないものもありますので、イモチ病の防除には万全を期して下さい。

特に穂首イモチ病には、出穂前と出穂後の二回に区分して撒布して下さい、葉イモチ病は七月下旬以降の高温によって休息状態ですが、人家に近く山沿等で通風の悪い水田ではイモチ病の発生には特に警戒して下さい。朝露のながくきれない場所はイモチ病が発生しやすいので注意して下さい。

陸稲については、甘藷の転作として栽培面積が増加しております。本年は異常気象の影響で水稲と同様に初期生育が悪く特に梅雨が長かったため根張りが悪く八月のちょっとの干ばつでも、たちまちに干害をうけ易くなるから今のうちに（穂の出る前）出来るだけ根張りをよくするようにしてください。

干ばつ防止の対策として上部地帯は中耕を浅く、下部地帯は畦間に麦からを多目に敷いて下さい。

またメイ虫の発生が見受けられます。茎の内部に深く食い込んでいるので早期に薬剤撒布をして下さい。薬剤はデイプテレックス粉剤を十アール当り三K、撒布時期は夕方五時から六時頃まで、朝も五時から六時頃までが良い。

二、落花生

落花生はあまり早くから株元まで土を寄せ過ぎると一号、二号分枝の枝張りがさまたげられて減収となるから、花の咲き始めるころに培土を行うと良い。石灰を十アール当り十五K程度一番花の咲く時期に株元え撒布すると実入りが非常によくなります。（海匝支庁八日市場農業改良普及所）

夏期農業大学の講座が千葉市で開設された！

現在我が国の農業は国際的或は国内的な諸事情に支配されて、大きく転換しようとしている矢先、これが動向に対処するための目的で夏期農業大学講座が去る八月五日と六日の二日間、千葉市立本町小学校講堂で県下全域に亘る農業に最も熱心な研究会員を主体に大勢参加させて開かれた。当町からは農業研究会長大木忠氏外十一名と農業委員四名が代表として受講したが講義の内容は、現在当面した切実な問題点を捉え、先ず野菜の流通対策、養豚の飼養技術と経営、更に養鶏をとり入れた企業的農業農研活動今後の進め方などをテーマとしたもので講師は勿論実際的な斯界の権威ある活動家を六名招へいして行われ、極めて有意義な催しであり、今後の県下農業振興に大きく昇益するとが期待されます。

■統計係から■

八月一日を調査期日として農地の移動実態調査が行なわれます。これは県下全般的な傾向でありますが工場等への農地の転用、経営の大型化のため農地の移動がはげしくなっています。県下ではこの実情を把握して諸施策の資料とするため県下一勢に調査することになりました。各農家へ調査員が伺いましたら、ご協力くださる様お願いいたします。

役場職員事務分担表

（40・8・2現在）

町長　椎名　彰　　助役　川島克己　　収入役　伊藤兵司

課室名	課長（補佐）	係	長	課員
総務	伊藤　隆夫 （須合二郎） （鈴木　清）	議会事務局長（庶務）	林　信一	郡司　豊・実川　博己・江波戸孝枝 吉田　敏子・橋詰　峰子 （使丁）花沢　明・吉山よしみ 久保田恭尊・大木喜代治 小林　重夫・伊橋亀太郎
		財政	須合　二郎	
		統計		
		消防　選挙	鈴木　清	
税務	林　正二 （平山宰史）	賦課	平山　宰史	石毛　達夫・鈴木　武夫・椎名　利明 伊藤　美宣・岩瀬　良子・片山　和子 向後　正子・大木　富子
		徴収	山崎　敬行	
		評価		
民生	大木　馨 （飯島　栄）	国保	向後健一郎	佐久間芳己・土屋　昭枝・内山　三津 深田　良子・鈴木よし（保健婦）
		厚生	飯島　栄	
		衛生	越川　毅	
住民	椎名　民治 （花沢　平）	住民		伊橋　繁・越川　貞子・片岡　あさ 越川　和子・米元　映子・青柳　政子 中本千鶴（放送主任）・大木　幸子 林　久子・布施喜枝子・辺見　芳枝 布施　利江・戸村　正・塚原　敏郎
		年金	藤代　敏子	
		有線	花沢　平	
産業	実川　宗造 （越川秀一）	農林水産	大木喜八郎	越川　信・実川幸子・鈴木正一（補修員） 近藤友一・伊藤勝英（授情所） 渡辺　衛・行方敏逸・伊予　節（獣医）
		土木経済	越川　秀一	
		畜産	加瀬　正男	
企画室	椎名　浩 （鈴木信夫）	企画	鈴水　信夫	桜田定枝
収入役室		出納	越川　義一	山崎和子
農業委員会		農地	西沢　豊彦	畔蒜　洋子・島田　典子
		農政	渡辺　信治	
教育委員会 教育長　飯田　才一		総務		深田　隆明・伊橋　佳辰・杉山　まさ 宇井ふみ子 熱田まつ子（栄養士） （使丁）大木八郎・大木美佐・越川ゆき 花沢静子・鈴木よし子
		学校教育		
		社会教育		
と畜場	鵜沢　丈夫		実川　市郎	花沢静江 （業務員）川島　巌・鈴木　定二 大木　幸司・長谷川春吉 伊藤　操